

《特別活動における「見方や考え方」》

各教科等の特質に応じて育まれる見方や考え方を総合的に活用して、集団や社会の形成者という視点から問題を見出し、**よりよい人間関係の構築、よりよい集団生活や社会の形成及び自己の実現**の視点からその問題を解決するために考えること

特別活動における自主的・実践的な活動や生徒指導の機能、ガイダンス機能が学級経営の充実につながり学校生活の基盤をつくる

【高等学校】

◎集団や社会の形成者として、特別活動の特質に応じて育まれる見方や考え方を使って、**多様な他者との様々な（望ましい）集団活動に自主的・実践的に取り組み互いのよさや可能性を発揮することを通して**、次のとおり必要な資質・能力を育成する。

- よりよい集団活動に向けた実践をする上で必要となる知識や技能を身に付けるとともに、多様な他者との様々な集団活動の意義や役割、**価値**を理解する。
- 所属する様々な集団や自己の生活上の課題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- 様々な望ましい集団活動を通して身に付けたことを生かし、よりよい人間関係を構築しようとしたり、よりよい集団生活や社会を形成しようとしたり、**人間として**の生き方についての考えを深め自己の実現を図ろうとしたりする自主的・実践的な態度を育てる。

【中学校】

◎集団や社会の形成者として、特別活動の特質に応じて育まれる見方や考え方を使って、**多様な他者との様々な（望ましい）集団活動に自主的・実践的に取り組み互いのよさや可能性を発揮することを通して**、次のとおり必要な資質・能力を育成する。

- よりよい集団活動に向けた実践をする上で必要となる知識や技能を身に付けるとともに、多様な他者との様々な集団活動の意義や**役割**を理解する。
- 所属する様々な集団や自己の生活上の課題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- 様々な望ましい集団活動を通して身に付けたことを生かし、よりよい人間関係を構築しようとしたり、よりよい集団生活や**社会**を形成しようとしたり、**人間として**の生き方についての考えを深め自己の実現を図ろうとしたりする自主的・実践的な態度を育てる。

【小学校】

◎集団や社会の形成者として、特別活動の特質に応じて育まれる見方や考え方を使って、**多様な他者との様々な（望ましい）集団活動に自主的・実践的に取り組み互いのよさや可能性を発揮することを通して**、次のとおり必要な資質・能力を育成する。

- よりよい集団活動に向けた実践をする上で必要となる知識や技能を身に付けるとともに、多様な他者との様々な集団活動の意義を理解する。
- 所属する様々な集団や自己の生活上の問題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- 様々な望ましい集団活動を通して身に付けたことを生かし、よりよい人間関係を構築しようとしたり、よりよい集団生活を形成しようとしたり、自己の生き方についての考えを深め自己の実現を図ろうとしたりする自主的・実践的な態度を育てる。

↑生活範囲や人間関係の多様性の広がり

集団活動を通じた学級・学校文化（伝統・校風）の創造

学校の教育目標

各教科等

○学級経営の充実を図る特別活動の役割や、学びに向かう学習集団の形成への寄与により、各教科等における「主体的な学び」「協働的な学び」がより充実する。
○特別活動において、各教科等における見方や考え方を効果的に活用することによって、より実践的な文脈で見方や考え方を生かすことができるようになるなど、教科等の見方や考え方が成長し、「深い学び」が実現する。

【幼児教育】

【健康な心と体】

・幼稚園生活の中で満足感や充実感を持って自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせながら取り組み、見通しを持って自ら健康で安全な生活を作り出していけるようになる。

【自立心】

・自分の力で行うために思いを巡らし、自分でしなければならないことを自覚して行い、諦めずにやり遂げることで満足感や達成感を味わいながら、自信を持って行動するようになる。

【協同性】

・友達との関わりを通じて、互いの思いや考えなどを共有し、実現に向けて、工夫したり、協力したりする充実感を味わいながらやり遂げるようになる。

【道徳性・規範意識の芽生え】

・よいことや悪いことが分かり、相手の立場に立って行動するようになり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、決まりの大切さが分かり守るようになる。

【社会生活との関わり】

・家族を大切にしようとする気持ちを持ちつつ、いろいろな人と関わりながら、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に一層の親しみを持つようになる。
・情報を伝え合ったり、情報に基づき思い合わせたりするようになるとともに、公共の施設を大切にしたり、社会全体とのつながりの意識等が芽生えるようになる。

【思考力の芽生え】

・身近な事象に好奇心や探究心を持って思いを巡らしながら積極的に関わり、物の性質や仕組み等に気付いたり、予想したり、工夫したりなどして多様な関わりを楽しむようになるとともに、友達と考えを思い合わせるなどして、新しい考えを生み出す喜びを感じながら、よりよいものにするようになる。

【自然との関わり・生命尊重】

・自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、身近な事象への関心が高まりつつ、自然への愛情や畏敬の念を持つようになる。
・身近な動植物を命あるものとして、いたわり大切にすることを大切にする気持ちを持つようになる。